

上毛新聞

速報

発行所(〒371-8666)
前橋市古市町1-50-21
上毛新聞社
情報システム局
(027)254-9937
©上毛新聞社 2001

米英、アフガンを攻撃



7日、アフガニスタンへの報復攻撃が始まった後、トルコの基地に着陸した米軍輸送機 = AP 共同

【ワシントン7日共同】米英両国は七日、アフガニスタン・タリバン政権に対する攻撃を開始した。ブッシュ米大統領は日本時間八日未明、緊急演説し、米中枢同時テロへの報復のためタリバン政権の軍事施設や「最重要容疑者」と断定したウサマ・ビンラディン氏のテロ組織「アルカイダ」の訓練施設などに対する空爆を開始したと発表した。

巡航ミサイルで空爆

ブッシュ大統領は、タリバン政権がビンラディン氏引き渡しなどの米国の要

求に応じなかったことを指摘、「代償を支払うことになる」と述べた。

米CNNテレビは、アフガニスタンへの攻撃は海上からの米英軍の巡航ミサイルによるものと報じた。ロイター通信によると、攻撃は一時間以上続いた。

日本は医療、補給などで米軍を後方支援するため自衛隊を派遣する方針で、新規立法や自衛隊法改正案を準備中。

ビンラディン氏の中枢同時テロへの関与は、テロに用いられた旅客機の搭乗者名簿などからブッシュ政権が早い段階で断定。外交、経済などさまざまな分野で、同氏を徹底的に追い詰める包囲網を構築していた。

